

ビンマック®カプセル61mg 1日1回 1カプセルの服用はビンダケル®カプセル20mg 1日1回 4カプセルの服用と生物学的同等性の判定の基準内であることが認められました。薬剤切り替えの際は、販売名、用法及び用量(カプセル数)等を必ずご確認ください。

ビンマック®の投与の際には、ビンマック®の電子添文 7.用法及び用量に関連する注意を参照し、薬剤切り替えの際は、販売名、用法及び用量(カプセル数)等を必ずご確認ください。また、薬剤切り替えの際は、両剤を飲み間違えたり重複して服用することがないように用法及び用量を守ること、残薬は服用せず医師・薬剤師に相談することを患者に十分説明してください。

### ▶ビンダケル®1日1回 4カプセルから ビンマック®1日1回 1カプセルに切り替える場合

ビンダケル®カプセル20mg 1日1回 4カプセルを投与している患者またはビンダケル®カプセル20mg 1日1回 4カプセルの投与が必要な患者に限り、ビンマック®カプセル61mg 1日1回 1カプセルに切り替えることができます。



トランスサイレチン型心アミロイドーシスと診断された患者



ビンダケル®  
1日1回 4カプセル



ビンマック®  
1日1回 1カプセルに切り替え

### ▶医師の判断により、ビンマック®1日1回 1カプセルからの減量が必要な場合

ビンマック®カプセル61mg 1日1回 1カプセルの投与に忍容性が認められず、減量が必要な場合は、ビンダケル®カプセル20mg 1日1回 1~3カプセルに減量してください。



トランスサイレチン型心アミロイドーシスと診断された患者



ビンマック®  
1日1回 1カプセル



ビンダケル®1日1回  
1~3カプセルに減量

参照:ビンマック®カプセル61mg 電子添文2023年1月改訂(第2版) 7. 用法及び用量に関連する注意

## ビンマック®とビンダケル®の取り違えを防ぐために

薬剤切り替えの際は、販売名、用法及び用量(カプセル数)等を必ずご確認ください。

	ビンマック®カプセル61mg	ビンダケル®カプセル20mg
一般名	タファミジス	タファミジスメグルミン
外箱		
PTPシートの裏面	 ビンマック61mgと1日1回1カプセルの記載	 ビンダケル20の記載
カプセルの色	赤褐色	黄色
識別コード	VYN 61	VYN 20
カプセルの大きさ	長径:約21mm 短径:約8mm	
効能又は効果	トランスサイレチン型心アミロイドーシス(野生型及び変異型)	○トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチーの末梢神経障害の進行抑制 ○トランスサイレチン型心アミロイドーシス(野生型及び変異型)
用法及び用量	通常、成人にはタファミジスとして1回61mgを1日1回経口投与する。	〈トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー〉 通常、成人にはタファミジスメグルミンとして1回20mgを1日1回経口投与する。 〈トランスサイレチン型心アミロイドーシス〉 通常、成人にはタファミジスメグルミンとして1回80mgを1日1回経口投与する。 忍容性がない場合は減量できる。

ビンマック®カプセル61mg 電子添文2023年1月改訂(第2版)、ビンダケル®カプセル20mg 電子添文2022年2月改訂(第3版)

日本標準商品分類番号 87219

TTR型アミロイドーシス治療薬

**ビンマック®**カプセル61mg

Vynmac® capsules 61mg タファミジスカプセル

劇薬 処方箋医薬品<sup>※</sup> 注)注意—医師等の処方箋により使用すること

日本標準商品分類番号 87129,87219

TTR型アミロイドーシス治療薬

**ビンダケル®**カプセル20mg

Vyndaquel® capsules 20mg タファミジスメグルミンカプセル

劇薬 処方箋医薬品<sup>※</sup> 注)注意—医師等の処方箋により使用すること

2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと)  
本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと)  
本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

